



特集

人を育てる・ 育ちあい 保健師魂の継承

昨今、保健現場で、若手保健師が日常活動を十分にできなくなっているという。ベテラン、中堅の保健師が業務に追われ、若手の人材育成に手がまわらないためらしい。保健師の世代交代が進むなかで、今後の若手の人材育成はどこの自治体においても課題となっている。そこで伝えられるべき内容は、単なる技術ではなく、保健師の魂ともいえるものであり、それらは受け身の人材育成ではなく、能動自律の自己成長のなかで伝えられていくものであろう。